

事務事業	5022	職員提案事業	担当課	経営企画課	担当係	政策推進係
------	------	--------	-----	-------	-----	-------

計画期 画期 体計 系画	施策	20	質の高い行政サービスを提供するまちをつくる	予 算 科 目	会 計 款 項 目	
	取り組み方針	570	町民から信頼される職員を育成する			
法令根拠条例等				個別計画		

実施期間	<input type="checkbox"/> 29年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	H19 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)	年度～	年度
------	---------------------------------	---	------------	------------------------------------	-----	----

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 行政運営の効率化を推進し、住民サービス向上に寄与する目的で、事務事業の改善と政策について職員の提案を毎年7月(原則)に受付け、その提案内容を審査委員会にかけ、優秀者を表彰する。		<input type="checkbox"/>	2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 職員への提案受付の周知、審査委員会開催、表彰		主 な 事 業 費 の 内 訳	千円
			千円
			千円
			千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 29年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 7月に募集を行い、審査委員会を開催。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 職員
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 創意工夫して、新規事業や事業改善を提案することで、職務に対する能力が高まる。 提案に対して表彰されることで、職務に対するやる気が高まる。

④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 提案件数	件	21	29	30 (見込)
イ 審査委員会開催数	回	1	1	1 (見込)
ウ				(見込)
⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 一般職員数	人	215	214	211 (見込)
イ				(見込)
ウ				(見込)
⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		指標数値		
名称	単位	28年度	29年度	30年度
ア 提案をした職員	人	目標	20	20
		実績	14	19
イ 表彰した提案数	件	目標	8	5
		実績	4	2
ウ		目標		
		実績		
エ		目標		
		実績		
オ		目標		
		実績		

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源						
		合計(A)	0	0	0	0	0	
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	3,630	3,694	3,416	4,143		
	トータルコスト(A)+(B)	3,630	3,694	3,416	4,143	0		

事務事業評価表(事業実施年度:平成29年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
平成19年11月に人材育成の一つとして職員の創意工夫を奨励し、住民サービスの向上を図り、もって行政運営の効率化を推進するため制度化した。	特になし。	議会から、提案数が少ないのではないかとの意見や、採用案件を実際にどのように実施していくのが不透明であるとの意見がある。

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		29年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成29年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	職員提案制度について提案者への事業の実施過程や予算への反映を可視化をする。提案に対してアンケートを実施するなど、職員全体が参加して提案を共有することで意識の向上を図り、今後の積極的な提案に繋げたい。	<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた(コメント必要ありません) <input checked="" type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	職員提案制度の見直し採用された案件を今後実施するまでの経過観察が必要である。

2 評価(SEE)及び全体総括の部* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→) ② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	職員の業務改善に対する意識喚起及び意欲向上を目指し、職員の質の向上を図ることに繋がるため。 政策や業務についてアイデアを提案し、それを実行することにより住民サービスの向上に繋がる。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	実際に採用された提案を確実に実行するような制度構築が必要であり、その為の予算措置の仕組み等改善すべきところがある。
評価 ④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	職員からの改善の提案制度が無くなるため。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	事業費がかかっていない。

(2) 29年度を振り返って(全体総括・反省点)

提案のうち予算を伴わない業務改善の内容があり、この制度を利用せずとも実施できるものも含まれている。ただし、提案件数は増加傾向であり職員の意欲の向上はみられている。

3 今後の方向性(30年度以降の計画と31年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	(2) 平成30年度以降に取り組む内容と期待される効果
<input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	職員提案制度について提案者への事業の実施過程や予算への反映を可視化をする。提案に対してアンケートを実施するなど、職員全体が参加して提案を共有することで意識の向上を図り、今後の積極的な提案に繋げたい。